

【第二期】

福井県産学官連携プラットフォーム中長期計画

(令和 6(2024)～令和 10(2028)年度)

○福井県産学官連携プラットフォームの概要

福井県産学官連携プラットフォーム（以下「当プラットフォーム」という。）は、自治体、産業界（商工会、経営者協会）、高等教育機関が包括的な連携・協力のもと、福井県の高等教育及び地域の活性化の推進に寄与することを目指し、平成 30（2018）年 9 月に協定を締結した。

当プラットフォームにおいて、福井県における現状の課題に対する連携・協力事項が以下の通り示された。

1. 県内高校生の自県進学率の維持に関すること
2. 地域産業の発展等に寄与する教育研究の推進に関すること
3. 高等教育の振興を通じ、地域人材の育成に関すること
4. それぞれが有する知的資源、人的資源および物的資源の活用に関すること
5. その他

これを受けて、第一期（平成 31（2019）～令和 5（2023）年度）の中長期計画がそれぞれの課題に対する取組み、数値目標を示し作成された。

○第一期の取組結果

項目によっては未達の項目があるものの概ね達成することができた。

【最終年度の主な数値目標に対する結果】

1. 県内高等学校からの自県進学率の維持
計画時の最終年度達成目標： 自県進学率 40.0%
… 令和 5 年度 36.0%
2. 県内高等教育機関の教育内容の充実および交流の拡大
計画時の最終年度達成目標： サテライトキャンパス“Fスクエア” 30 単位以上/年
… 令和 5 年度 対面 41 科目（82 単位分）、オンライン実施 7 科目（14 単位）
3. 教員の教育力向上および事務職員の管理運営等の資質向上
計画時の最終年度達成目標： 県内大学等が共同で F D・S D 研修会を 4 回開催
… 令和 5 年度 2 回
4. 県内大学連携による県内の課題
計画時の最終年度達成目標： 県内企業へのインターンシップ参加者数目標 400 人
… 令和 5 年度 368 名

○他の協議体等の設立に伴う当プラットフォームの在り方

当プラットフォーム発足後、令和元（2019）年には県内すべての大学等が参画する協議体「FAA ふくいアカデミックアライアンス」、そして、令和 3（2021）年にはこれまでの産官学体制に加え、医療・金融業界を巻き込んだ恒常的な議論の場として「未来協働プラットフォームふくい」が設立され、地域及び産業界等がかかえる課題に対して、6 つの部門会議を立ち上げることとなった。

このような背景の中、当プラットフォームは、これまでの大学と自治体や企業等間において取組んだ

第一期中長期計画の実績をベースに今後も存続することとする。また、設置目的を同じくするこれらの他の協議体等と共存し、より効果的で効率的な運営を行っていくという観点から、これら他の協議体等の活動も当プラットフォームの活動の一部として取り扱っていく。このことを踏まえうえて、当プラットフォームとしての第二期（令和6（2024）～令和10（2028）年度）中長期計画を作成することとした。

○第二期中長期計画作成に係る現状と課題

- ・令和6（2024）年3月に北陸新幹線が金沢から敦賀まで延伸することに伴い、福井県の認知度を向上させる「100年に一度のビッグチャンス」として福井県一丸で取組む一方、東京圏への移動が容易となり、若者の人口流出が懸念される。
- ・東京圏への一極集中傾向と、新型コロナウイルス感染症を発端とするワークライフバランスの観点から地方移住をする者と、さまざまな要因から、地方の衰退か地方の創生か大きな局面を迎えている。
- ・新型コロナウイルス感染症を主とする要因により婚姻数・出生数が減少し、少子化が一気に加速することが予測されている。福井県の18歳人口が減少し、2040年までに約25%減少すると考えられる。
- ・県内高等学校を卒業する生徒の約7割は県外の大学に進学。全国的な18歳人口の減少により、関西中京圏の高等教育機関が福井県を学生募集のターゲットとして学生募集活動を強化させている。
- ・県内の有効求人倍率は依然全国的に高く、業種職種によって人手不足が深刻化している。
- ・県内産業・地域振興、雇用創出を促進する県内企業と県内大学との共同研究・技術開発が単独で行われている傾向があり、連携を強化にすることが必要。
- ・外国人留学生の増加と県内企業への就職など、地元定着のきっかけ作りが課題となっている。

○ビジョン・目標

第一期中長期計画を踏襲し、第二期中長期計画では引き続き、産学官連携を通じて特色ある教育研究の推進や資源の集中化・共有等の大学改革を促進し、福井県の高等教育および地域の活性化を図る。

- 目標1 県内高等学校からの自県進学率の維持
- 目標2 県内高等教育機関の教育内容の充実および交流の拡大
- 目標3 県内高等教育機関の教育研究活動等の改善及び教職員の資質向上
- 目標4 県内高等教育機関連携による県内の課題解決

○取組と数値目標

目標 1 県内高等学校からの自県進学率の維持

【アウトカム指標】 県内高校卒業生の県内大学進学率 2028年度目標 43%

取組 1-1 県内高等教育機関が高等学校を訪れ、共同で行う模擬授業等の開催

活動指標 開催件数 15校以上/年

取組 1-2 生徒等が県内高等教育機関を訪れ、学びを体験できる共同プログラム等の開催

活動指標 共同プログラム数 2回以上/年

取組 1-3 県内高等教育機関が共同で行う広報等の実施

活動指標 実施件数 2回以上/年

目標 2 県内高等教育機関の教育内容の充実および交流の拡大

【アウトカム指標】 ふくい地域創生士 認定者数 毎年80人以上

取組 2-1 県内高等教育機関の共同開発科目の開講

活動指標 実施

取組 2-2 県内高等教育機関の協定に基づく単位互換制度科目の開講

活動指標 科目数 50科目以上/年

取組 2-3 オンラインやFスクエアを活用した共同講座の実施

活動指標 科目数 50科目以上/年

目標 3 県内高等教育機関の教育研究活動等の改善及び教職員の資質向上

取組 3-1 県内高等教育機関が共同でIRを実施

活動指標 件数 2回以上/年

取組 3-2 県内高等教育機関が共同でFD・SD研修会を開催

活動指標 件数 2回以上/年

目標 4 県内高等教育機関連携による県内の課題解決

【アウトカム指標】 県内大学卒業生県内就職率 2028年度目標 55%

取組 4-1 県内高等教育機関と産業界、県が共同企画した企業等でのインターンシップを実施

活動指標 参加者数 400人以上/年

(その他の取組)

取組 4-2 県内高等教育機関と自治体・企業等との共同研究・調査の実施

活動指標 共同研究件数 35件以上/年

取組 4-3 県内高等教育機関と自治体・企業等との、学生が参加するPBLの実施

活動指標 PBL件数 55件以上/年

取組 4-4 県内高等教育機関のシーズと自治体・企業等のニーズを結びつける活動の実施

活動指標 開催件数 5件以上/年

活動指標 マッチング件数 20件以上/年

取組 4-5 県内高等教育機関が共同で企画するリカレントやリスキリング等公開講座の実施

活動指標 10講座以上/年

○中長期計画、数値目標、ロードマップ

【福井県産学官連携プラットフォーム・第二期】 中長期計画実行にあたっての計画年度全体に係るロードマップ（2024年度～2028年度）

課題 アウトカム指標 〔達成目標〕	取組	活動指標 〔達成目標〕	ロードマップ				
			2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度
課題1 県内高等学校からの 自校進学率の維持 県内高校卒業生の県 内大学進学率 〔2028年度 43%〕	取組1-1 県内高等教育機関が高等学 校を訪れ、共同で行う模擬授 業等の開催	開催件数 〔2024-2028各年 ・15校以上/年〕	開催件数 15校以上/年	開催件数 15校以上/年	開催件数 15校以上/年	開催件数 15校以上/年	開催件数 15校以上/年
	取組1-2 生徒等が県内高等教育機関 を訪れ、学びを体験できる共 同プログラム等の開催	プログラム数 〔2024-2028各年 ・2回以上/年〕	2回以上/年	2回以上/年	2回以上/年	2回以上/年	2回以上/年
	取組1-3 県内高等教育機関が共同で 行う広報等の実施	ツール数 〔2024-2028各年 ・2回以上/年〕	2回以上/年	2回以上/年	2回以上/年	2回以上/年	2回以上/年
課題2 県内高等教育機関の 教育内容の充実およ び交流の拡大 ふくい地域創生土 認定者数 〔2024-2028各年 ・80人以上/年〕	取組2-1 県内高等教育機関の共同開 発科目の開講	実施	実施	実施	実施	実施	実施
	取組2-2 県内高等教育機関の協定に 基づく単位互換制度科目の 開講	科目数 〔2024-2028各年 ・50科目以上/年〕	50科目以上/年	50科目以上/年	50科目以上/年	50科目以上/年	50科目以上/年
	取組2-3 オンラインやFスクエアを 活用した共同講座の実施	科目数 〔2024-2028各年 ・50科目以上/年〕	50科目以上/年	50科目以上/年	50科目以上/年	50科目以上/年	50科目以上/年
課題3 県内高等教育機関の 教育研究活動等の改 善及び教職員の資質 向上	取組3-1 県内高等教育機関が共同で IRを実施	回数 〔2024-2028各年 ・2回以上/年〕	2回以上/年	2回以上/年	2回以上/年	2回以上/年	2回以上/年
	取組3-2 県内高等教育機関が共同で FD・SD研修会を開催	開催件数 〔2024-2028各年 ・2件以上〕	2件以上/年	2件以上/年	2件以上/年	2件以上/年	2件以上/年

目標 アウトカム指標 〔達成目標〕	取組	活動指標 〔達成目標〕	ロードマップ				
			2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度
課題4 県内高等教育機関連 携による県内の課題 解決 県内大学卒業生県内 就職率 〔2028年度 55%以上〕	取組4-1 県内高等教育機関と産業界、 県が共同企画した企業等 でのインターンシップを実施	参加者数 〔2024-2028各年 ・400人以上/年〕	400人以上/年	400人以上/年	400人以上/年	400人以上/年	400人以上/年
	取組4-2 県内高等教育機関と自治体・ 企業等との共同研究・調査の 実施	件数 〔2024-2028各年 ・35件以上/年〕	35件以上/年	35件以上/年	35件以上/年	35件以上/年	35件以上/年
	取組4-3 県内高等教育機関と自治体・ 企業等との、学生が参加する PBLの実施	件数 〔2024-2028各年 ・55件以上/年〕	55件以上/年	55件以上/年	55件以上/年	55件以上/年	55件以上/年
	取組4-4 県内高等教育機関のシーズ と自治体・企業等のニーズを 結びつける活動の実施	開催件数 〔2024-2028各年 ・5件以上/年〕 マッチング件数 〔2024-2028各年 ・20件以上/年〕	5件以上/年 20件以上/年	5件以上/年 20件以上/年	5件以上/年 20件以上/年	5件以上/年 20件以上/年	5件以上/年 20件以上/年
	取組4-5 県内高等教育機関が共同で 企画するリカレントやリス キリング等公開講座の実施	講座数 〔2024-2028各年 ・10講座以上/年〕	10講座以上/年	10講座以上/年	10講座以上/年	10講座以上/年	10講座以上/年

【福井県産学官連携プラットフォーム】 中長期計画ロードマップ（2024年度）

課題	取組	活動指標 〔達成目標〕	2023年度			2024年度												2025年度								
			1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月						
課題1 県内高等学校からの自県進学率の維持	取組 1-1 県内高等教育機関が高等学校を訪れ、共同で行う模擬授業等の開催	開催件数 15校以上/年				評価・報告 (前年度分)														計画・立案	実施					評価・報告
	取組 1-2 生徒等が県内高等教育機関を訪れ、学びを体験できる共同プログラムの開催	プログラム数 2回以上/年				評価・報告 (前年度分)														計画・立案	実施1	実施2				評価・報告
	取組 1-3 県内高等教育機関が共同で行う広報等の実施	ツール数 2回以上/年				評価・報告 (前年度分)														計画・立案	実施1		実施2			
課題2 県内高等教育機関の教育内容の充実および交流の拡大	取組 2-1 県内高等教育機関の共同開発科目の開設	実施				評価・報告 (前年度分)													計画・立案							評価・報告
	取組 2-2 県内高等教育機関の協定に基づく単位互換制度科目の開設	科目数 50科目以上/年																	認定							認定
	取組 2-3 オンラインやFスキュアを活用した共同講座の実施	科目数 50科目以上/年																	前期	集中講義	後期				集中講義	
課題3 県内高等教育機関の教育研究等の改善及び教職員の資質向上	取組 3-1 県内高等教育機関が共同でIRを実施	回数 2回以上/年																計画・立案							評価・報告	
	取組 3-2 県内高等教育機関が共同でFD・SD研修会を開催	開催件数 2件以上/年																計画・立案		実施					評価・報告	

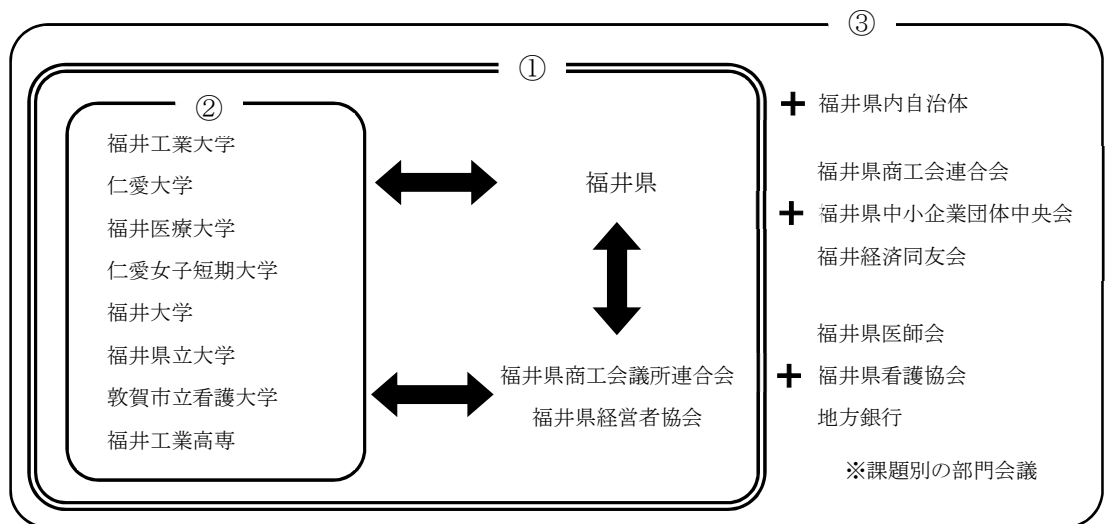
課題	取組	活動指標 〔達成目標〕	2023年度			2024年度												2025年度						
			1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月				
課題4 県内高等教育機関連携による県内の課題解決	取組 4-1 県内高等教育機関と産業界、県が共同企画した企業等でのインターンシップの実施	参加者数 400人以上/年																計画・立案		実施				
	取組 4-2 県内高等教育機関と自治体・企業等との共同研究・調査の実施	件数 35件以上/年				評価・報告 (前年度分)												計画・立案		実施				評価・報告
	取組 4-3 県内高等教育機関と自治体・企業等との、学生が参加するPBLの実施	件数 55件以上/年				評価・報告 (前年度分)												計画・立案		実施				評価・報告
	取組 4-4 県内高等教育機関のシーズと自治体・企業等のニーズを結びつける活動の実施	開催件数 2件以上/年 マッチング件数 20件以上/年				評価・報告 (前年度分)												計画・立案		マッチング会実施				評価・報告
	取組 4-5 県内高等教育機関が共同で企画するリカレントやリスキリング等公開講座の実施	講座数 10講座以上/年				評価・報告 (前年度分)												計画・立案			公開講座の実施			

福井県産学官連携プラットフォーム 協議体制・評価体制	推進機構本部会議	事務局会議	推進機構協議会 ※未来協働 調整会議	事務局会議
	<ul style="list-style-type: none"> ●中長期計画 ●数値目標 ●5ヶ年ロードマップ ●初年度ロードマップ ●その他重要事項の決定 	<ul style="list-style-type: none"> ●中長期計画及び単年度ロードマップに基づく進捗管理 ●ホームページ更新 ●企画検討 ●連絡調整 ●その他 	<ul style="list-style-type: none"> ●評価 ●当該年度進捗状況確認 ●事業運営のための検討 ●各取組の方向性 ●その他 	<ul style="list-style-type: none"> ●中長期計画及び5ヶ年ロードマップに基づく単年度ロードマップの作成 ●企画検討 ●連絡調整 ●その他

○連携・実施・検討体制

〔 連携体制 〕

- ① 福井県産学官連携プラットフォーム（平成30年9月 設立）
- ② F A Aふくいアカデミックアライアンス（令和元年9月 設立）
- ③ 未来協働プラットフォームふくい（令和3年11月 設立）



〔 実施体制 〕

「福井県産学官連携プラットフォーム」に関する包括連携協定書」及び「福井県産学官連携プラットフォーム推進機構設置規程」に基づき実施する。

- (1) 福井県産学官連携プラットフォーム推進機構本部
(議長：仁愛大学 学長 年1回)

福井工業大学	学 長
仁愛大学	学 長
福井医療大学	学 長
仁愛女子短期大学	学 長
福井大学	学 長
福井県立大学	学 長
敦賀市立看護大学	学 長
福井工業高等専門学校	校 長
福井県	知 事
福井県商工会議所連合会	会 頭
福井県経営者協会	会 長

(2) 福井県産学官連携プラットフォーム推進協議会

(委員長：仁愛大学 副学長 年1回)

福井工業大学	副学長
仁愛大学	副学長
福井医療大学	副学長
仁愛女子短期大学	副学長
福井大学	副学長
福井県立大学	副学長
敦賀市立看護大学	学 長
福井工業高等専門学校	副校長
福井県	総務部長
福井県商工会議所連合会	専務理事
福井県経営者協会	専務理事

(3) 福井県産学官連携プラットフォーム事務局

(責任者：仁愛大学 事務長 年2回)

福井工業大学	事務局長
仁愛大学	事務長
福井医療大学	事務部長
仁愛女子短期大学	事務長
福井県	総務部 大学私学課長

[検討体制]

福井県産学官連携プラットフォーム検討会

担当校	担当内容
福井工業大学	共同研究、インターンシップ、リカレント教育 県内高校生の進路調査、高校生への開放講義 (県内大学等への進学)
仁愛大学	共同 I R、(企業や地域の課題解決)
福井医療大学	公開講座、(地域医療における課題解決)
仁愛女子短期大学	共同 F D / S D
福井県	F スクエア共同講義、F スクエア共同活用

() 内は、未来協働プラットフォームふくい の担当課題で責任大学

○評価体制と時期

中長期計画の進捗状況の確認・評価は、年度末に福井県産学官連携プラットフォーム推進機構協議会にて実施する。なお、評価結果のとりまとめは事務局が行い、ホームページで公表する。

以 上